



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月31日

上場会社名 株式会社きんでん

上場取引所 東

コード番号 1944 URL <https://www.kinden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上坂 隆勇

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 飛鷹 亨

TEL 06-6375-6000

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

2022年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	258,108	5.7	6,599	42.6	8,665	30.9	5,487	35.6
2022年3月期第2四半期	244,144	0.9	11,500	14.8	12,536	12.0	8,516	11.9

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 6,290百万円 ( 34.5%) 2022年3月期第2四半期 9,597百万円 ( 42.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	26.77	
2022年3月期第2四半期	41.55	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	675,070	514,176	76.0
2022年3月期	700,259	511,843	73.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 513,311百万円 2022年3月期 510,978百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		17.50		19.50	37.00
2023年3月期		18.50			
2023年3月期(予想)				18.50	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	588,000	3.7	34,800	6.2	36,900	7.7	26,100	1.0	127.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	205,141,080 株	2022年3月期	205,141,080 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2023年3月期2Q	169,218 株	2022年3月期	196,304 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	204,956,286 株	2022年3月期2Q	204,946,323 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

2022年3月期末において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映しております。

(参考) 個別業績予想

2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	1.3	30,000	△14.6	34,000	△13.8	25,000	△3.2	121.98

(注)直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書(第2四半期連結累計期間)	P. 6
四半期連結包括利益計算書(第2四半期連結累計期間)	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 9
(企業結合等関係)	P. 9
3. (参考) 個別財務諸表	P. 10
(1) 四半期個別貸借対照表	P. 10
(2) 四半期個別損益計算書(第2四半期累計期間)	P. 12
4. (参考) 個別業績の概要	P. 13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、

完成工事高	2,581億8百万円	(前年同期比 5.7%増)
営業利益	65億9千9百万円	(前年同期比 42.6%減)
経常利益	86億6千5百万円	(前年同期比 30.9%減)
親会社株主に帰属する四半期純利益	54億8千7百万円	(前年同期比 35.6%減)

となりました。完成工事高は前年同期実績を上回りましたが、各利益は前年同期実績を下回りました。また、2022年4月28日に発表しました第2四半期連結業績予想に対して、完成工事高、親会社株主に帰属する四半期純利益は上回りましたが、経常利益はほぼ同水準となり、営業利益は下回る結果となりました。

個別業績につきましては、

完成工事高	2,239億9千万円	(前年同期比 4.3%増)
営業利益	63億6千3百万円	(前年同期比 44.5%減)
経常利益	103億4千3百万円	(前年同期比 28.8%減)
四半期純利益	74億7千2百万円	(前年同期比 30.3%減)

となりました。連結業績と同様に完成工事高は前年同期実績を上回りましたが、各利益は前年同期実績を下回りました。また、2022年4月28日に発表しました第2四半期個別業績予想に対して、完成工事高、経常利益、四半期純利益は上回りましたが、営業利益は下回る結果となりました。

#### (個別の完成工事高)

完成工事高は、前年同期より92億1千7百万円増加し、2,239億9千万円(前年同期比4.3%増)となりました。

得意先別は、関西電力㈱(関西電力送配電㈱を含む)が前年同期より30億1千8百万円増加し364億3千7百万円(前年同期比9.0%増)、関西電力グループが前年同期より19億5千5百万円減少し84億7千2百万円(前年同期比18.8%減)となり、一般得意先は前年同期より81億5千4百万円増加し1,790億8千万円(前年同期比4.8%増)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より28億4千6百万円増加し329億円(前年同期比9.5%増)、一般電気工事が前年同期より33億6千6百万円増加し1,369億5千5百万円(前年同期比2.5%増)、情報通信工事が前年同期より19億8千2百万円減少し210億7千4百万円(前年同期比8.6%減)、環境関連工事が前年同期より44億9千9百万円増加し208億3百万円(前年同期比27.6%増)、電力その他工事が前年同期より4億8千8百万円増加し122億5千6百万円(前年同期比4.1%増)となりました。配電工事の増加の主な要因は、関西電力送配電㈱の工事量が増加したこと、一般電気工事の増加の主な要因は、住宅等が減少したものの、商業・娯楽施設等が増加したこと、情報通信工事の減少の主な要因は、携帯電話関連等が減少したこと、環境関連工事の増加の主な要因は、商業・娯楽施設等が増加したこと、電力その他工事の増加の主な要因は、発・変電所工事等が増加したことによります。

#### (個別の受注工事高)

受注工事高は、前年同期より703億2千6百万円増加し、3,433億8千9百万円(前年同期比25.8%増)となりました。

得意先別は、関西電力㈱(関西電力送配電㈱を含む)が前年同期より22億6千1百万円増加し381億6百万円(前年同期比6.3%増)、関西電力グループが前年同期より30億9千6百万円減少し95億7千1百万円(前年同期比24.4%減)となり、一般得意先は前年同期より711億6千1百万円増加し2,957億1千1百万円(前年同期比31.7%増)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より33億3千7百万円増加し358億8千6百万円(前年同期比10.3%増)、一般電気工事が前年同期より673億2千3百万円増加し2,404億8千1百万円(前年同期比38.9%増)、情報通信工事が前年同期より13億3千6百万円減少し304億2千6百万円(前年同期比4.2%減)、環境関連工事が前年同期より16億3千7百万円増加し297億4千6百万円(前年同期比5.8%増)、電力その他工事が前年同期より6億3千5百万円減少し68億4千7百万円(前年同期比8.5%減)となりました。配電工事の増加の主な要因は、関西電力送配電㈱の工事量が増加したこと、一般電気工事の増加の主な要因は、事務所ビル、工場や物流施設等が増加したこと、情報通信工事の減少の主な要因は、計装工事やLAN設備等が増加したものの、CATV設備等が減少したこと、環境関連工事の増加の主な要因は、教育・文化施設等が増加したこと、電力その他工事の減少の主な要因は、架空送電工事等が減少したことによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ333億9千8百万円減少し、4,094億3千1百万円(前年度末比7.5%減)となりました。減少の主なものは、受取手形・完成工事未収入金等や有価証券です。手元資金(現金及び現金同等物)は283億9千万円減少し、1,561億1千万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ82億9百万円増加し、2,656億3千9百万円(前年度末比3.2%増)となりました。有形固定資産は、230億3千7百万円増加し、1,226億1百万円となりました。建設仮勘定の増加が主な要因です。無形固定資産は、2億3千万円減少し、79億1千5百万円となりました。投資その他の資産は、145億9千8百万円減少し、1,351億2千2百万円となりました。減少の主なものは、投資有価証券や長期預け金です。

これらの結果、総資産は、前連結会計年度末と比べ251億8千9百万円減少し、6,750億7千万円(前年度末比3.6%減)となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ268億2千7百万円減少し、1,328億3千3百万円(前年度末比16.8%減)となりました。減少の主な要因は、材料費等の仕入債務の支払いが進んだことによる支払手形・工事未払金等の減少と法人税等の支払いによる未払法人税等の減少によります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ6億9千4百万円減少し、280億6千万円(前年度末比2.4%減)となりました。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べ275億2千2百万円減少し、1,608億9千3百万円(前年度末比14.6%減)となりました。

(純資産)

株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加、株主配当による減少等の結果、前連結会計年度末と比べ15億3千2百万円増加し、4,694億5千2百万円となりました。その他の包括利益累計額は、円安の影響による為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末と比べ8億1百万円増加し、438億5千9百万円となりました。

また、非支配株主持分は8億6千4百万円となりました。

これらの結果、純資産は、前連結会計年度末と比べ23億3千3百万円増加し、5,141億7千6百万円(前年度末比0.5%増)となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末より3ポイント上昇し、76.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、ほぼ想定していた計画の範囲内で推移しており、2022年4月28日に発表しました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	46,289	42,766
受取手形・完成工事未収入金等	208,300	173,771
有価証券	152,603	133,607
未成工事支出金	19,864	29,854
材料貯蔵品	1,968	2,471
預け金	10,000	20,000
その他	6,081	9,480
貸倒引当金	△2,280	△2,520
流動資産合計	442,829	409,431
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	97,797	100,326
機械・運搬具	41,649	42,815
工具器具・備品	12,091	12,500
土地	58,667	59,591
建設仮勘定	1,387	21,781
減価償却累計額	△112,029	△114,413
有形固定資産合計	99,563	122,601
無形固定資産		
無形固定資産	8,145	7,915
投資その他の資産		
投資有価証券	126,744	121,656
長期預け金	10,000	—
退職給付に係る資産	7,271	7,691
繰延税金資産	1,083	1,146
その他	5,463	5,469
貸倒引当金	△841	△840
投資その他の資産合計	149,721	135,122
固定資産合計	257,430	265,639
資産合計	700,259	675,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	82,512	65,068
短期借入金	15,988	15,060
未払法人税等	11,253	3,783
未成工事受入金	11,008	21,902
工事損失引当金	2,511	2,881
完成工事補償引当金	484	474
役員賞与引当金	192	—
その他	35,708	23,662
流動負債合計	159,661	132,833
固定負債		
長期借入金	52	39
繰延税金負債	6,990	6,157
役員退職慰労引当金	232	152
退職給付に係る負債	21,242	21,477
その他	237	233
固定負債合計	28,755	28,060
負債合計	188,416	160,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金	29,147	29,147
利益剰余金	412,671	414,160
自己株式	△310	△267
株主資本合計	467,920	469,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,851	38,665
為替換算調整勘定	△134	2,698
退職給付に係る調整累計額	2,340	2,496
その他の包括利益累計額合計	43,057	43,859
非支配株主持分	864	864
純資産合計	511,843	514,176
負債純資産合計	700,259	675,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
完成工事高	244,144	258,108
完成工事原価	204,082	221,531
完成工事総利益	40,062	36,577
販売費及び一般管理費	28,561	29,977
営業利益	11,500	6,599
営業外収益		
受取利息	98	107
受取配当金	939	1,026
為替差益	—	770
その他	294	377
営業外収益合計	1,331	2,282
営業外費用		
支払利息	83	98
その他	212	117
営業外費用合計	295	215
経常利益	12,536	8,665
特別利益		
投資有価証券売却益	650	598
その他	31	7
特別利益合計	681	606
特別損失		
固定資産除却損	—	252
その他	27	32
特別損失合計	27	285
税金等調整前四半期純利益	13,190	8,986
法人税等	4,833	3,598
四半期純利益	8,357	5,387
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△158	△99
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,516	5,487

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	8,357	5,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	324	△2,186
為替換算調整勘定	748	2,933
退職給付に係る調整額	166	155
その他の包括利益合計	1,239	902
四半期包括利益	9,597	6,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,736	6,289
非支配株主に係る四半期包括利益	△139	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,190	8,986
減価償却費	3,317	3,260
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14	122
工事損失引当金の増減額(△は減少)	17	370
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	599	133
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△243	△283
受取利息及び受取配当金	△1,037	△1,134
支払利息	83	98
投資有価証券評価損益(△は益)	7	31
固定資産除売却損益(△は益)	△7	244
売上債権の増減額(△は増加)	49,956	36,638
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△8,753	△9,817
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,397	△18,334
未成工事受入金の増減額(△は減少)	4,449	10,531
その他	△20,239	△18,546
小計	24,957	12,302
利息及び配当金の受取額	1,219	1,288
利息の支払額	△83	△98
法人税等の支払額	△11,345	△11,051
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>14,748</b>	<b>2,440</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,440	△2,520
定期預金の払戻による収入	3,147	2,816
預け金の預入による支出	△10,000	—
預け金の払戻による収入	10,000	—
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4,709	△11,185
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	6,490	8,306
固定資産の取得による支出	△2,965	△24,526
固定資産の売却による収入	129	11
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,550	—
その他	△441	△702
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△5,339</b>	<b>△27,800</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△674	△928
非支配株主からの払込みによる収入	0	—
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△3,893	△3,996
非支配株主への配当金の支払額	△0	△1
その他	△81	△78
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,651</b>	<b>△5,005</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	286	1,974
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,043	△28,390
現金及び現金同等物の期首残高	169,146	184,501
現金及び現金同等物の四半期末残高	174,190	156,110

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用算定方法)

税金費用の算定については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(企業結合等関係)

(比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し)

2021年7月30日に行われた株式会社フジクラエンジニアリング(結合後企業の名称は株式会社F E N)との企業結合について、前第2四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しています。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において、取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されています。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、販売費及び一般管理費が57百万円増加したことにより営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益がそれぞれ57百万円減少し、法人税等が30百万円減少したことにより、四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ26百万円減少しています。

3. (参考) 個別財務諸表  
 (1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,825	14,443
受取手形	2,149	2,246
電子記録債権	18,383	23,016
完成工事未収入金	160,147	123,730
有価証券	152,603	133,607
未成工事支出金	16,833	24,270
材料貯蔵品	1,514	1,773
預け金	10,000	20,000
その他	3,108	5,489
貸倒引当金	△481	△387
流動資産合計	381,084	348,189
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	86,844	88,649
機械・運搬具	24,472	25,386
工具器具・備品	9,646	9,703
土地	56,255	56,255
建設仮勘定	1,245	21,751
減価償却累計額	△91,155	△92,106
有形固定資産合計	87,309	109,640
無形固定資産		
借地権	116	116
電話加入権	136	136
ソフトウェア	2,538	2,607
無形固定資産合計	2,790	2,860
投資その他の資産		
投資有価証券	119,785	114,593
関係会社株式	15,564	15,617
関係会社出資金	3,151	3,151
長期預け金	10,000	—
長期貸付金	106	105
関係会社長期貸付金	9,334	9,872
破産更生債権等	9	9
長期前払費用	95	87
前払年金費用	2,123	2,406
その他	3,245	3,278
貸倒引当金	△778	△778
投資その他の資産合計	162,637	148,342
固定資産合計	252,737	260,843
資産合計	633,822	609,032

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,002	1,531
工事未払金	70,270	54,382
短期借入金	14,810	14,760
未払金	9,590	8,603
未払費用	13,924	10,662
未払法人税等	10,011	3,347
未成工事受入金	7,582	14,938
工事損失引当金	2,511	2,881
完成工事補償引当金	236	279
役員賞与引当金	83	—
その他	9,072	2,323
流動負債合計	139,095	113,709
固定負債		
繰延税金負債	5,234	4,374
退職給付引当金	17,028	17,153
その他	1,027	1,058
固定負債合計	23,289	22,585
負債合計	162,384	136,295
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金		
資本準備金	29,657	29,657
その他資本剰余金	0	—
資本剰余金合計	29,657	29,657
利益剰余金		
利益準備金	6,602	6,602
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	326	326
別途積立金	313,400	313,400
繰越利益剰余金	55,435	58,909
利益剰余金合計	375,765	379,239
自己株式	△310	△267
株主資本合計	431,523	435,040
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	39,914	37,697
評価・換算差額等合計	39,914	37,697
純資産合計	471,438	472,737
負債純資産合計	633,822	609,032

(2) 四半期個別損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
完成工事高	214,773	223,990
完成工事原価	179,768	192,889
完成工事総利益	35,004	31,101
販売費及び一般管理費	23,538	24,737
営業利益	11,466	6,363
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,095	3,240
その他	176	895
営業外収益合計	3,272	4,135
営業外費用		
支払利息	76	73
その他	135	81
営業外費用合計	211	155
経常利益	14,527	10,343
特別利益	680	600
特別損失	34	268
税引前四半期純利益	15,173	10,675
法人税等	4,445	3,202
四半期純利益	10,727	7,472

(注) 開示した四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 2023年3月期第2四半期の個別業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

①個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	223,990	4.3	6,363	△44.5	10,343	△28.8	7,472	△30.3
2022年3月期第2四半期	214,773	△0.3	11,466	△8.4	14,527	△6.3	10,727	△5.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	36.46	—
2022年3月期第2四半期	52.34	—

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	609,032	472,737	77.6	2,306.35
2022年3月期	633,822	471,438	74.4	2,300.32

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 472,737百万円 2022年3月期 471,438百万円

(2) 受注工事高、完成工事高及び手持工事高

(単位：百万円)

項目	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減(△)
	金額	%	金額	%	
期首手持工事高	382,038		414,312		32,274
期中受注工事高	273,063		343,389		70,326
合計	655,101		757,702		102,600
内完成工事高	214,773		223,990		9,217
差引手持工事高	440,327		533,711		93,383

(3) 得意先別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

得意先	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	35,844	13.1	38,106	11.1	2,261	6.3
関西電力グループ	12,668	4.7	9,571	2.8	△3,096	△24.4
一般得意先	224,550	82.2	295,711	86.1	71,161	31.7
合計	273,063	100.0	343,389	100.0	70,326	25.8

②完成工事高

(単位：百万円)

得意先	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	33,418	15.6	36,437	16.3	3,018	9.0
関西電力グループ	10,427	4.8	8,472	3.8	△1,955	△18.8
一般得意先	170,926	79.6	179,080	79.9	8,154	4.8
合計	214,773	100.0	223,990	100.0	9,217	4.3

(4) 工事種別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	32,548	11.9	35,886	10.4	3,337	10.3
一般電気工事	173,158	63.4	240,481	70.0	67,323	38.9
情報通信工事	31,762	11.6	30,426	8.9	△1,336	△4.2
環境関連工事	28,109	10.3	29,746	8.7	1,637	5.8
電力その他工事	7,483	2.8	6,847	2.0	△635	△8.5
合計	273,063	100.0	343,389	100.0	70,326	25.8

②完成工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	30,054	14.0	32,900	14.7	2,846	9.5
一般電気工事	133,588	62.2	136,955	61.1	3,366	2.5
情報通信工事	23,057	10.7	21,074	9.4	△1,982	△8.6
環境関連工事	16,304	7.6	20,803	9.3	4,499	27.6
電力その他工事	11,768	5.5	12,256	5.5	488	4.1
合計	214,773	100.0	223,990	100.0	9,217	4.3

(5) 工事種別手持工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第2四半期末 (2021年9月30日)		当第2四半期末 (2022年9月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	12,146	2.8	14,177	2.7	2,030	16.7
一般電気工事	325,971	74.0	407,594	76.4	81,623	25.0
情報通信工事	25,318	5.7	30,532	5.7	5,213	20.6
環境関連工事	40,989	9.3	45,957	8.6	4,967	12.1
電力その他工事	35,901	8.2	35,450	6.6	△451	△1.3
合計	440,327	100.0	533,711	100.0	93,383	21.2

(6) 2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)受注工事高及び完成工事高予想

①得意先別

(単位:百万円)

得意先	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
関西電力(株)	73,000	14.6	74,000	14.8
関西電力グループ	14,000	2.8	14,000	2.8
一般得意先	413,000	82.6	412,000	82.4
合計	500,000	100.0	500,000	100.0

②工事種別

(単位:百万円)

工事種別	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
配電工事	67,000	13.4	67,000	13.4
一般電気工事	314,000	62.8	310,000	62.0
情報通信工事	50,500	10.1	56,000	11.2
環境関連工事	43,000	8.6	40,000	8.0
電力その他工事	25,500	5.1	27,000	5.4
合計	500,000	100.0	500,000	100.0

(注) 1. (3)、(6)の関西電力(株)には、関西電力送配電(株)を含んでいます。

2. (6)の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上